



基本情報

施主	社会福祉法人 桑名市社会福祉協議会 〒511-0062 三重県桑名市常盤町
設計者	大和リース㈱三重支店 一級建築士事務所 三重県桑名市
	TE-DOK 岐阜県美濃市
施工者	大和リース㈱三重支店 三重県桑名市
所在地	三重県桑名市大字星川字堂ヶ峰2239番1の一部
用途	店舗
主要構造	木造(囲柱ラーメン木構造)
地域区分	指定なし
延床面積	72.0m ²
階数	平屋
木材使用量	18.1m ³
主な使用樹種	ヒノキ・スギ

桑名福祉ヴィレージ 店舗

大型福祉施設内店舗に 地域住民から愛される場としての機能要求
木造化・木質化で設計対応

施設概要

桑名ICから車で5分の丘陵地で、名古屋市へのアクセスに最高の閑静な住宅街である星が丘。その一画に大型福祉施設と穏やかなアンジェーションの公園が広がりました。大型建築エリアは鉄骨造。敷地内北西の角に位置する小型店舗には、歩道からのアプローチもやわらかく、地域住民から愛される場としての機能が求められました。福祉協議会と設計者との間で何度もプランを煮詰められ、落ち着く先は木造化・木質化での表現でした。

木はぬくもりがあり、人に優しく、愛され、滞在時間を長くし、おのずと購買意欲が湧くようです。そこへ囲柱が採用されました。

初期設計から、当店舗は平屋6m×12mの規模で配置されており、大断面集成材ではなく、一般流通材サイズの木材を組み合わせた新技術『囲柱ラーメン木構造』にふさわしかったと言えます。壁を不要としたラーメン構造

だからこそ、店舗全面および左右に大きな開口を備え、店舗内空間を明るく保ち、外観としても軽快で、その先の景色を透かせ見せるので、ボリューム感を抑える効果があります。そしてSDGsに則した建築となりました。

1	3					
2						
4	5	6	7	8	9	

1 まさにウッドショック期、調達に苦労し価格に愕然とする一方で、雲ひとつない青空に舞う肌の白いヒノキに癒されました。／2 梁は、岐阜県産ヒノキ集成材。120幅と105幅の一般流通材から成り、囲柱の継手以外は、在来金物にて構成し施工スピードは格別速く、その省力化がコスト低減へ貢献しています。／3 ドローンにて空撮。建て方手順を計画のうえ部材の搬入・置場・置き方を設定すれば、狭小ヤードでも建設可能です。隣接する建築は、地域交流スペース。鉄骨造。／4 構造体を支えるアンカーボルトの施工では、鉄骨造と同じく高い精度を要求します。基礎鉄筋が入る前にアンカーフレームでセットします。／5 コンクリート打設前後に位置確認、2枚構成のベースプレートの上側が仕上げとなる設計で、室内に露わとなります。／6~9 囲柱ラーメン木構造を構成する柱は、三重県産のヒノキ製材□120角4本から成ります。柱頭仕口ブラケット部分を含めて工場生産し品質を守り、鉄骨造の柱姿のような形で現場へ運び、クレーンにて建て込みます。当構法のために開発した「コラムロックICU」で吊り上げ、ロック解除は地上での操作を可能とし足場不要です。安全にも配慮しながら施工は2日で完了。

